

平成30年12月7日 田中

～クリスマスにピッタリ！冬を彩る、手作りのハンギングバスケット～ 「ハンギングバスケットづくり講習会」を開催！

本日、すみだ生涯学習センター（東向島2-38-7）で、多くの人に花や緑とふれ合う楽しさを知ってもらおうとハンギングバスケットづくり講習会を開催した。これは、緑化意識の啓発ならびに地域美化の意識を定着させることを目的とし、区内の緑化や花の育て方などの講習を行い、区民の安らぎや憩いの場づくりを支援しているもの。先着順で参加者を募集したところ、申込み開始日に定員となるほどの人気の講習会で、講師は、墨田区ハンギングバスケット愛好会会長の佐藤優子氏。

午前10時、これから迎える冬を美しい花で彩ろうと、12名の参加者と「墨田区ハンギングバスケット愛好会」より2名が講師のサポート役として参加し、会場に集合。講師から作成の手順やポイントなどの説明を受け、華やかに咲いたかわいいハボタンや紫と黄色の花びらが印象的なパンジーなどを用い、約1時間をかけ、ハンギングバスケットを製作。佐藤氏から「ハンギングバスケットに向く植物は、成長がゆっくりのものやつる植物などです。製作のポイントは、植物を隙間なく植えつけることです。植物は上に伸びることを意識した角度でやや下向きに植えつけてみてください。」といったコツを説明し、ハンギングバスケット作りを実演。熱心にメモを取る参加者や実演を見るため身を乗り出す参加者など、みな綺麗なハンギングバスケットを作ろうと説明に耳を傾けた。

参加した女性は「花を植える順番やバランスが難しかったが、とてもきれいにできたので嬉しいですね。早速家に飾って一足早くクリスマス気分を味わいたいと思います」と満面の笑みで話していた。



※墨田区の緑化への取組

墨田区は緑化宣言以降、積極的な緑化推進施策を展開しているが、区内は、住宅地等が密集しているため、緑化に適した場所が限られており、緑地の整備は進みにくい状況にある。今後はまちなか緑化などをより一層推進することにより、生活の中で緑を身近に感じる「緑感」を区民・事業者・区の協働によって高めていく。

写真①～⑤「ハンギングバスケットづくり講習会」の様子

《問合わせ》環境保全課 附柴 Tel5608-6208

☆お問合せは、午後5時までにお問い合わせいたします。

（広報広聴担当 Tel5608-6220）